

報道機関各位

消防本部 警防課 警防係

タイトル 危険物安全週間に伴う管内事業所との合同訓練の実施について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	危険物安全週間に伴う管内事業所との合同訓練の実施について
日時	令和8年6月11日（木曜日）9時00分から10時00分まで
場所・住所	赤穂市加里屋1477番地 正同化学工業株式会社 西沖工場敷地内
趣旨・目的（PRしたいこと）	<p>1 趣旨 危険物安全週間に伴い、危険物貯蔵取扱事業所である正同化学工業株式会社西沖工場の従業員と密接な連携を図り、災害対応力の強化に努め実践的な訓練を実施します。</p> <p>2 訓練日時 令和8年6月11日（木曜日）9時00分から10時00分まで （「危険物安全週間」令和8年6月7日から6月13日まで）</p> <p>3 訓練場所 赤穂市加里屋1477番地 正同化学工業株式会社西沖工場敷地内</p> <p>4 訓練想定 何らかの原因により正同化学工業株式会社西沖工場内の建物から出火し、建物南側にある屋外タンクへ延焼拡大の危険あり。 なお、初期消火中の従業員1名が逃げ遅れ、建物内に取り残されているもの。 ※詳細については、別紙のとおり</p> <p>5 その他 荒天以外は訓練を行います。（延期なし）</p>
問い合わせ先	部課係名：消防本部 警防課 警防係 担当者名：坂田・津田 電話：0791-43-6883 内線（5241） F A X：0791-45-0119

○添付資料 (有)・無) ○ホームページへの掲載 (有)・無) ○議会報告 (有)・無)

## 正同化学工業株式会社との合同訓練の実施について

### 1 訓練目的

危険物安全週間に伴い、危険物貯蔵取扱事業所である正同化学工業株式会社西沖工場の従業員と密接な連携を図り、災害対応力の強化に努め実践的な訓練を実施する。また、火災等発生時の初動対応、被害の拡大防止等を図ることを目的とする。

### 2 訓練日時

令和8年6月11日（木） 9時00分～10時00分

### 3 訓練場所

赤穂市加里屋1477番地 正同化学工業株式会社西沖工場  
別紙1参照

### 4 訓練想定

何らかの原因により正同化学工業株式会社西沖工場内の建物から出火、火勢拡大中の模様。さらに建物南側にある屋外タンクへ延焼拡大する可能性あり。  
なお、初期消火中の従業員1名が逃げ遅れ、建物内に取り残されているもの。

### 5 活動内容

#### 指揮隊（赤穂21）

事務所前において関係者から情報収集を行い、災害実態を把握し活動方針を決定する。

その後、現場指揮本部を開設するとともに中隊長及び各小隊長を集結させ、各隊へ任務付与を行う。

#### 第2中隊

##### 第1小隊 消火隊（赤穂27）

屋外タンク南側に部署。屋外タンクへの延焼拡大防止のため赤穂33から補水を受け、放水を実施する。放水場所は、東側加里屋川とする。

##### 第2小隊 消火隊（赤穂33）

赤穂27の後方に部署。赤穂27へ補水後、赤穂27の活動補助を行う。

#### 第1中隊

##### 第1小隊 消火隊（赤穂23）

出火建物南側に部署。逃げ遅れた要救助者の救出に向かう。救出後、要救助者を救急隊に引き継ぎ、建物の消火にあたる。放水場所は東側加里屋川とする。

#### 第2小隊 消火隊（赤穂29）

指定された工場内の消火栓に部署。赤穂23へ送水（空送水）後、赤穂23の活動補助に入る。

#### 第3小隊 救急隊（赤穂35）

救出した要救助者を引き継ぎ車内収容。適切な観察及び処置を行い、医療機関へ搬送する。

#### ドローン（赤穂28）

ドローンを運用し、上空から災害状況の把握に努め、指揮本部へ随時報告する。  
なお、訓練の進行に支障をきたさないよう、安全に配慮して飛行させる。

#### 訓練補助（赤穂20）

訓練がスムーズに進むよう、事前準備や調整、記録等を行う。

#### 通信指令員

正同化学工業株式会社西沖工場従業員からの通報後、訓練指令を流す。

## 6 その他

訓練は小雨決行とする。実施の可否は、午前8時に決定する。

訓練場所及び車両部署位置

